



秋が深まり肌寒い季節がやってきました。  
子どもたちは目標に向かって練習に一生懸命取り組んでいます。  
監督、コーチの指導の下、活動を進めて参ります。



### ☆☆ 9月30日「指導者講習会」を開催 ☆☆

今回は初の試み、川口市健康増進課の方を招いて『食育』をテーマに①食育②健康③ジュニアアスリートの栄養についてお話をして頂きました。子どもの体づくりに必要な事を知ることができ、スポーツ前後に補食が必要な事、おすすめの補食などを教えて頂きとても勉強になりました。



### ☆☆ 10月21日「赤い羽根共同募金」の募金活動を実施 ☆☆

川口駅で赤い羽根共同募金の募金活動を実施しました。事前に募金活動の意味を子どもたちに伝えることで、当日は積極的にご通行者の方へ声掛けを行っていました。子どもたちにとって社会活動を通じてとても貴重な経験が出来た1日となりました。



### ★行事予定

- 11月4日(土) 文化祭展示
- 11月5日(日) 文化祭模擬店その他イベント
- 11月25(土) 育成会事務局・運営会議





# リレーエッセイ

第326回 思いつくまま気ままに・・・



ベース部

豊嶋 伸次



私の息子がクラブ朝日にお世話になり始めたのは、小学2年生ぐらいの頃、団体行動がちゃんと出来るのか、クラブのみんなと仲良く練習が出来るのか、不安の中で今ではもう小学5年生になりました。これまでの練習や、チームのみんなでの団体行動で成長していく息子に私たち家族もしみじみ感じる事が有ります。

小学生になり、息子はとくに野球に対しての思い入れは無く、お友達のお母さんに誘われクラブ朝日に入る事になりました。私自身が野球の経験があまりなく、当然息子も野球のルールなどの知識もなく、キャッチボールでさえまともに出来ない状態で本人も浮かばない顔をしている事が多く「バットにボールがあたらないよ」、「守備でボールが取れないし、ボールを遠くまで投げられないからちょっとつまらないかな」などとマイナスなことをつぶやく時もあり練習を続けることを諦めかけてしまうこともありました。監督やコーチの方々のご指導、いつも暖かく見守ってくださっている保護者の方々、同じチームの仲間からの励ましが有りここまで続けられたと思います。



一人親で家族を支えるため仕事、仕事の毎日で、家族には寂しい思いをさせることもたくさんありました。そのため、息子は人と話すことが苦手で、団体行動では自分自身の考えや思いを伝えるのが凄く苦手で言葉よりも先に手がでてしまうこともあり、子育てに対して不安になっていました。しかし、練習を続けることにより出来ることが増えていき、息子自身喜びを感じているようで、私に、「今日はバットにボールを当てることが出来たよ!」、「ボールを遠くまで投げられる様になったよ!」などと、練習の内容を嬉しそうに話をしてくれる息子を見て、クラブ朝日にお世話になり息子が変わっていくことを実感しています。

おかげさまで、団体行動の中で問題が起きた場合は、みんなで話し合い自分の考えや思いをしっかりと話すことで問題が解決出来る事を学び、手を出すことが殆どなくなり、人としても成長してくれていることを嬉しく思います。

息子が野球を始め出したときから私と息子と次女の3人でキャッチボールをする機会が増え、始めたころは次女に教わり、試行錯誤しながらキャッチボールをやり、特にできなかったのはバッティングで、バットに小さなボールを当てるのは、何もスポーツをしてこなかった息子からしたら相当難しかったと思います。練習試合だけにでも出られるようにするために日々練習していきました。クラブ朝日に入ってから家族で過ごす時間が増え、息子だけが成長するのではなく、私自身も親として成長している実感が有ります。このような貴重な体験をさせて頂いていることに、育成会およびクラブ朝日に感謝をしてもしきれません。私自身も出来ることを考え、育成会及びクラブ朝日に貢献できるように考えていきたいと思ひます。慌てず無理せず、息子とともに成長していきたいです。



・・・次回のリレーエッセイは「バドミントン部」です。